

ウクライナにおもちゃを送る会の活動（今治明德高校）

～きっかけから発送まで～

2023年 11月2日 きっかけは「文化祭」

今治明德高校では、今年度の文化祭で中矢^{なかや}匡^{ただし}さん（国際理解コーディネーター）の講演を聞きました。中矢さんは、ウクライナの戦争で、孤児になったり、家を失って避難してきた子供たちに「おもちゃ」を送る活動をしている、ということを知りました。それを聞いて、講演後すぐに何人かの生徒が、「おもちゃを送る活動をしたい。」と集まりました。



↑ 今治明德高校体育館にて講演

11月8日 「ウクライナにおもちゃを送る会」発足

今治明德高校の本校と分校の両方で活動することにしました。分校では、3年生を中心に希望者が8人集まりました。このグループの会長は、3年生の伊藤^{いとう}杏^{あん}さんです。今治明德高校には、インターアクトクラブもあるので、今治ロータリークラブにも相談してみました。



↑ ポスターのイラストは久野優衣さん

11月10日 中矢さんと連絡「集め方」「送り方」

メールで、中矢さんに「おもちゃを送りたい」と連絡。集め方や輸送料、注意事項、などを教えてもらいました。

12月15日 「ぬいぐるみ募集」開始

「おもちゃ」は、今回「ぬいぐるみ」に限定しました。輸送の際の、重さ、安全性、説明が要らない、どこでも持っていける、などを考慮した結果です。呼びかけの「文書(資料①)」と「ポスター(資料②)」(←マンガアニメ部が協力)を作り、各クラスで紹介してもらいました。また、「ぬいぐるみ箱」と「募金箱」(輸送料の募金)も生徒たちで準備しました。
(募集) 2023年の2学期末(12月)から開始～1月末まで。
(発送) 集まったものを1月末に発送する計画としました。



↑ 生徒が作った「おもちゃ箱」は いっぱいになりました。



↑ 募金箱

2024年 1月17日 ぬいぐるみは集まったが輸送費が…

高校だけでなく、中学校にも協力してもらったおかげで、「ぬいぐるみ」は、たくさん集まりました。全部で5箱になりそうです。しかし、その分、送料もかかります。(1箱1万2000円かかるそうです)。募金は、4,345円集まりましたが、段ボール箱やガムテープ等の梱包資材で全て使わせていただきました。



1月23日 「箱数」の確認と輸送料

発送する「ぬいぐるみの個数」が必要とのことだったので、もう一度、箱から出して、数えなおしました。その際、箱の数をなるべく減らすため、「ぬいぐるみ」をうまく組み合わせて詰め込み、何とか「4箱」に収めることができました。

また、その送料は、今治ロータリーが3箱分、高校生徒会が1箱分、出してくれることになりました。



1月29日 ぬいぐるみ 254個(4箱)を 発送！

矢田分校に、中矢匡さん、今治ロータリー（阿部真弓さん）も来校し、生徒と一緒に、最終の確認をして、今治郵便局で発送手続きを行いました。最終的に、4箱、254個の「ぬいぐるみ」を発送できました。皆様のご協力に感謝いたします！ありがとうございました。

